



シートベルト等の着用状況

令和6年中



1 シートベルトの着用状況 (令和6年中)

区 分		運転席	助手席	後部座席	合計
死 者(a)	着 用	6	2	1	9
	非 着 用	6	0	0	6
	着 用 率	50.0	100.0	100.0	60.0
重 傷 者(b)	着 用	134	19	15	168
	非 着 用	1	1	8	10
	着 用 率	99.3	95.0	65.2	94.4
軽 傷 者(c)	着 用	2,347	389	198	2,934
	非 着 用	35	5	124	164
	着 用 率	98.5	98.7	61.5	94.7
計(d)	着 用	2,487	410	214	3,111
	非 着 用	42	6	132	180
	着 用 率	98.3	98.6	61.8	94.5
致死率(%) (a/d)	着 用	0.24	0.49	0.47	0.29
	非 着 用	14.29	0.00	0.00	3.33
致死率倍率(非着用対着用)		59.5	0.0	0.0	11.5

※チャイルドシートを含む

(1) 死傷者別の着用率

令和6年中の交通事故死傷者別のシートベルトの着用率は

死 者 60.0% (令和5年中 57.7%)

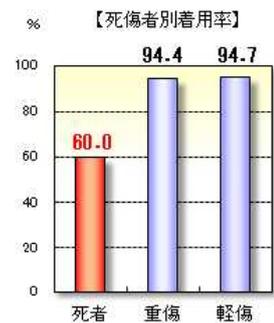
重 傷 者 94.4% (" 86.0%)

軽 傷 者 94.7% (" 94.8%)

死傷者全体の着用率 94.5% (" 94.1%)

と、軽傷者や重傷者に比べて死者の着用率が低くなりました。

なお、非着用だった180人のうち69人は、シートベルトを着用していれば死傷の程度を軽減できたと考えられます。



(2) 交通事故死傷者の乗車席別の着用率

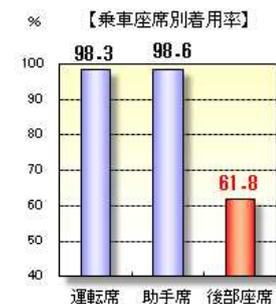
乗車席別シートベルトの着用率は

運 転 席 98.3% (令和5年中 97.5%)

助 手 席 98.6% (" 98.4%)

後 部 座 席 61.8% (" 65.8%)

と、後部座席の着用が低調で、運転席と比較して着用率が36.5ポイント低くなりました。



(3) シートベルト着用状況別の致死率

シートベルト着用者と非着用者の致死率について見ると、非着用者は着用者の11.5倍に達していますので、シートベルトの被害軽減効果は高く、シートベルトを正しく着用することが、死亡事故抑止のために極めて重要です。



(4) 年代別のシートベルト着用率

年代別シートベルトの着用率は、全体の着用率が94.5%ですが、

- 10歳未満 86.7% (98人中85人)
- 10歳代 77.8% (135人中105人)
- 80歳以上 89.9% (69人中62人)

と、未成年の世代及び80歳以上の着用率が特に低くなりました。



2 交通事故死傷者のチャイルドシートの着用状況 (令和6年中)

四輪車乗車中死傷者のチャイルドシートの着用率は、

助手席 100% (令和5年中 85.7%)

後部座席 89.2% (令和5年中 85.7%)

死傷者全体の着用率 92.2% (令和5年中 85.7%)

と、後部座席の着用率が低くなりました。

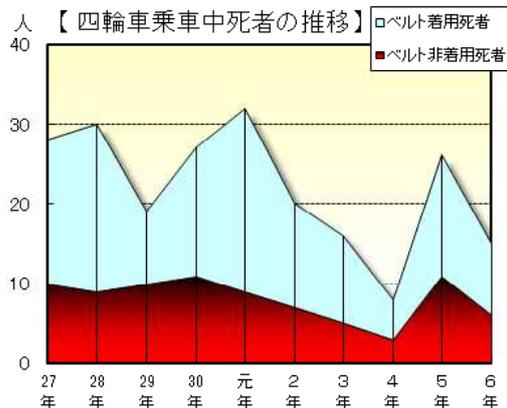
区 分	着 用	助手席	後部座席	合計
		非着用	0	0
死 者	着用率	-	-	-
	着 用	0	0	0
	非着用	0	0	0
重 傷 者	着用率	-	-	-
	着 用	14	33	47
	非着用	0	4	4
軽 傷 者	着用率	100.0	89.2	92.2
	着 用	14	33	47
	非着用	0	4	4
計	着用率	100.0	89.2	92.2
	着 用	14	33	47
	非着用	0	4	4

3 四輪車乗車中死者のシートベルト着用率の推移 (基礎データ平成27年～令和6年)

平成27年以降、四輪車乗車中死者のシートベルト着用率は6割前後で推移しています。

令和6年は、前年と比較して、四輪車乗車中死者が-5人と減少しました。

なお、シートベルト着用率は、前年比+2.3ポイントと上昇しましたが、過去10年では4番目に低い水準となりました。



【四輪車乗車中死者の推移】

区 分	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年	5年	6年
ベルト着用死者	18	21	9	16	23	13	11	5	15	9
ベルト非着用死者	10	9	10	11	9	7	5	3	11	6
うち効果あり	9	8	10	6	8	6	4	2	6	5
四輪車乗車中死者	28	30	19	27	32	20	16	8	26	15
ベルト着用率(%)	64.3	70.0	47.4	59.3	71.9	65.0	68.8	62.5	57.7	60.0

4 シートベルト着用調査 (令和5年10月～11月 警察庁・JAF合同調査)

区 分	高 速 道			一 般 道		
	運転席	助手席	後部座席	運転席	助手席	後部座席
宮 城 県	100.0%	100.0%	78.0%	99.4%	98.0%	33.4%
全 国	99.6%	98.6%	78.7%	99.2%	97.1%	43.7%
全国順位	第1位	第1位	第23位	第17位	第14位	第44位

令和5年調査の本県のシートベルト着用率は、運転席、助手席はおおむね上位にあります。後部座席の順位が低く、特に一般道における後部座席着用率は、全国ワースト4位となりました。